

平成 28 年度第 1 回中野市保育所等運営審議会会議録（要旨）

- 日 時 平成 28 年 7 月 4 日（月） 午後 2 時 20 分から午後 2 時 55 分まで

- 場 所 中野市役所 第 2 委員会室

- 出席した委員 工藤二六子委員 竹田晴子委員 小林一善委員 城本早月委員
町田あき委員 山田智子委員

- 欠席した委員 須田加奈子委員 小林克彦委員

- 出席した事務局職員 宮澤子ども部長 佐野保育課長 佐々木施設係長
高木保育係長 渡辺施設係主査

- ・ 会議に先立ち、推薦団体の役員の改選等に伴い、新たに 5 名の方に審議会委員を委嘱した。任期は前任者の残任期間の平成 29 年 3 月 31 日まで。
- ・ 委員の過半数の出席があるため、審議会条例の規定により本日の審議会が成立したことを報告した。
- ・ 各委員及び事務局がそれぞれ自己紹介をした。
- ・ 会長について、委員の互選により 工藤二六子委員 が選出され、あいさつした。

【会議事項：（仮称）中野市新みなみ保育園について】

- ・ 会長が、（仮称）中野市新みなみ保育園について事務局の説明を求めた。

・事務局が、みなみ保育園の建て替えについての経過を説明し、配布資料をもとに

(仮称) 中野市新みなみ保育園について説明した。

・会長が、事務局からの説明に対し、各委員に意見・質問を求めた。

◎ 委 員 徐々に保育園を新しくしていただいていますし、私自身、息子が入園する前に、みなみ保育園に一時保育で何度かお世話になっていたのですが、確かに建物の老朽化もありましたが、今回の計画では新しくデン（子どもを落ち着かせるクールダウンスペースや授乳室として利用可）という部屋ですとか、今まであまり伺ったことの無いような部屋ですとか、施設がどんどん出来ていくことによって、子ども達の保育に関しての幅も広がると思いますし、また、良い環境で保育をして頂くことが出来るというふうに思いますので、保護者の目線から見ましてもとても有りがたいことだと思っています。

◎ 会 長 これまでの流れと合わせて、事務局の方で何か説明できますでしょうか。新しい委員には、なぜこのような計画になってきたかということも含めて、お話していただければと思います。

◎ 事務局 大変貴重なお話をいただきありがとうございます。当時、一時保育という話もした中で、当時の旧園舎を見てもみると、通常保育の中で、特別保育、一時保育、延長保育というものを行っていたという中で、今回の新しい園舎の間取りを見ていただいた時に、まずは、ゼロ歳から2歳児までは未満児と言われる園児たち。それから、3歳、4歳、5歳児の3歳以上児になります。ゼロ歳児が1部屋、それから1歳児と2歳児が2部屋ずつという間取りにしてあります。これも今回の当市としての保育園では新たな試みで、今、全国的にも多くなっている未満児の子ども達が増えてきていることへの対応。それから、保育士の割合というのが未満児に対しての割合が大きくなってきているというところ。保育士の現場からは、一部屋で大勢を見守るのはすごく大変という話を聞いています。今回は、そんな現場の声を聞きながら、この1歳児と2歳児については、2部屋ずつ設けるといような新たな試みをもっています。それから、ゼロ歳児のところは専用の一部屋ですが、ゼロ歳児の中でも産休明けというような保育、これも、まだ産休明け保育というのは現場では実際にはやってはいないのですが、これから求められてくるであろうということで設けてあります。これも新たな試みです。先ほど一時保育という話がありましたが、ゼロ歳児の部屋の隣に一時保育の専用保育室というのも今回設ける予定です。その一時保育の隣には多目的室を設ける予定で、使い勝手が良いように中に可動式の間仕

切り壁を入れていますので、一部屋として大きく使ったり、2部屋として使ったりというような間取りにしてあります。これは、延長保育ですとか、3歳未満児の遊戯室など、色んな用途で使えるように設けています。3歳児室は2部屋、4歳児室と5歳児室はそれぞれ一部屋ずつという形にしています。子ども達の1人当たりの面積基準は国で定めてあり、基準をクリアするような形で今回の設計をしています。今までにない保育園、新たな試みというものも、今回の新しい園舎の方に盛り込んでいるというような状況です。

- ◎ 会長 造る年やその時代によって、一律の造りではないのですが、順次、改築されたりしていくのではないかと思います。新みなみ保育園は名称等も公募する予定ということですので、その点も踏まえて、審議会委員の皆さんには、ご検討いただく機会が出てくるかと思えますけれども、お願いしたいと思えます。以前には、送迎用の駐車場と道路に関する危険性の話もずいぶん出たような気がします。この点は安心して計画を進められるということですね。

新しい委員さんの中には、突然で配置図を見ただけでは分からないことがあるかと思えますけれども、他にどうでしょうか。何か気が付いたことはありますでしょうか。せっかくの機会ですので、何かあったら遠慮なくお願いできればと思います。なければ、次の予定も踏まえているようですので、「その他」に移りたいと思えます。事務局の方で何かございますか。

- ◎ 事務局 特にありません。

- ◎ 会長 せっかく委員の皆様に来ていただいたので、本当は全員の方に発言していただいて、馴染んだ中でより良い審議会にさせていただければと思いますけれども、本日はこの後、施設の視察をさせていただく予定もあるようですので、今日の審議会を閉じたいと思えますが、この後の予定は委員の皆様の方に伝わっているのでしょうか。

- ◎ 事務局 (中野市病児・病後児保育施設の現地視察及び施設概要について説明)

説明は以上ですが、この場での質問がありましたらお願いします。

- ◎ 会長 いかがでしょうか。何か質問とかございましたら。

- ◎ 委員 実際には、どのくらいの利用率ですか。

- ◎ 事務局 平成 26 年度、27 年度と 2 年間やってきましたけれども、26 年度は 1 年間で延べ日数・人数で 224。もし一人の人が 2 日間利用したら「2」という勘定の仕方です。27 年度は 107 です。今年度（28 年度）は、4・5・6 月の 3 か月間で 55 ということで、昨年より利用ペースが少し良くなったかなというのが、先ほどご説明しました利用時間の拡大をさせていただいたので、利用しやすくなったからかなという感じはもっております。
- ◎ 委員 職員は何人で対応しているのですか。
- ◎ 事務局 通常は、保育士が 1 人、看護師が 1 人です。この方々については、市から北信総合病院に委託して、北信総合病院の保育士あるいは看護師が、利用する申し込みがあるその日に来ていただくということでやっています。通常、1 日に大勢の子どもさんが来るというようなことは無いのですけれども、もし、利用申込が多かった場合には、保育士さんがもう 1 人来ていただいて 3 人で対応していただくことも想定しております。今日のように利用の申し込みが無い時はいらっしゃいません。
- ◎ 会長 前後しましたが、その他に皆さんの方で質問、ご意見が無ければ、本日の会議を閉じたいと思います。ご協力ありがとうございました。今後ともよろしく願いいたします。

【現地視察】

中野市病児・病後児保育施設の現地視察を行った。（午後 2 時 55 分～午後 3 時 30 分）

